

平成30年度 青森県立保健大学同窓会総会

日時 平成29年10月7日(土) 10:00～
場所 青森県立保健大学 交流センター

次 第

議案第1号 平成29年度事業報告・決算について

看護学科同窓会事業報告・決算書	議案第1号-1
理学療法学科同窓会事業報告・決算書	議案第1号-2
社会福祉学科同窓会事業報告・決算書	議案第1号-3
栄養学科同窓会事業報告・決算書	議案第1号-4
同窓会事務局事業決算書(統合)	議案第1号-5

議案第2号 役員の変更について

議案第2号

平成29年度青森県立保健大学同窓会役員名簿
平成30年度青森県立保健大学同窓会役員名簿(案)

議案第3号 平成30年度事業計画・予算(案)について

看護学科同窓会事業計画・予算案	議案第3号-1
理学療法学科同窓会事業計画・予算案	議案第3号-2
社会福祉学科同窓会事業計画・予算案	議案第3号-3
栄養学科同窓会事業計画・予算案	議案第3号-4
同窓会事務局事業計画・予算案(統合)	議案第3号-5

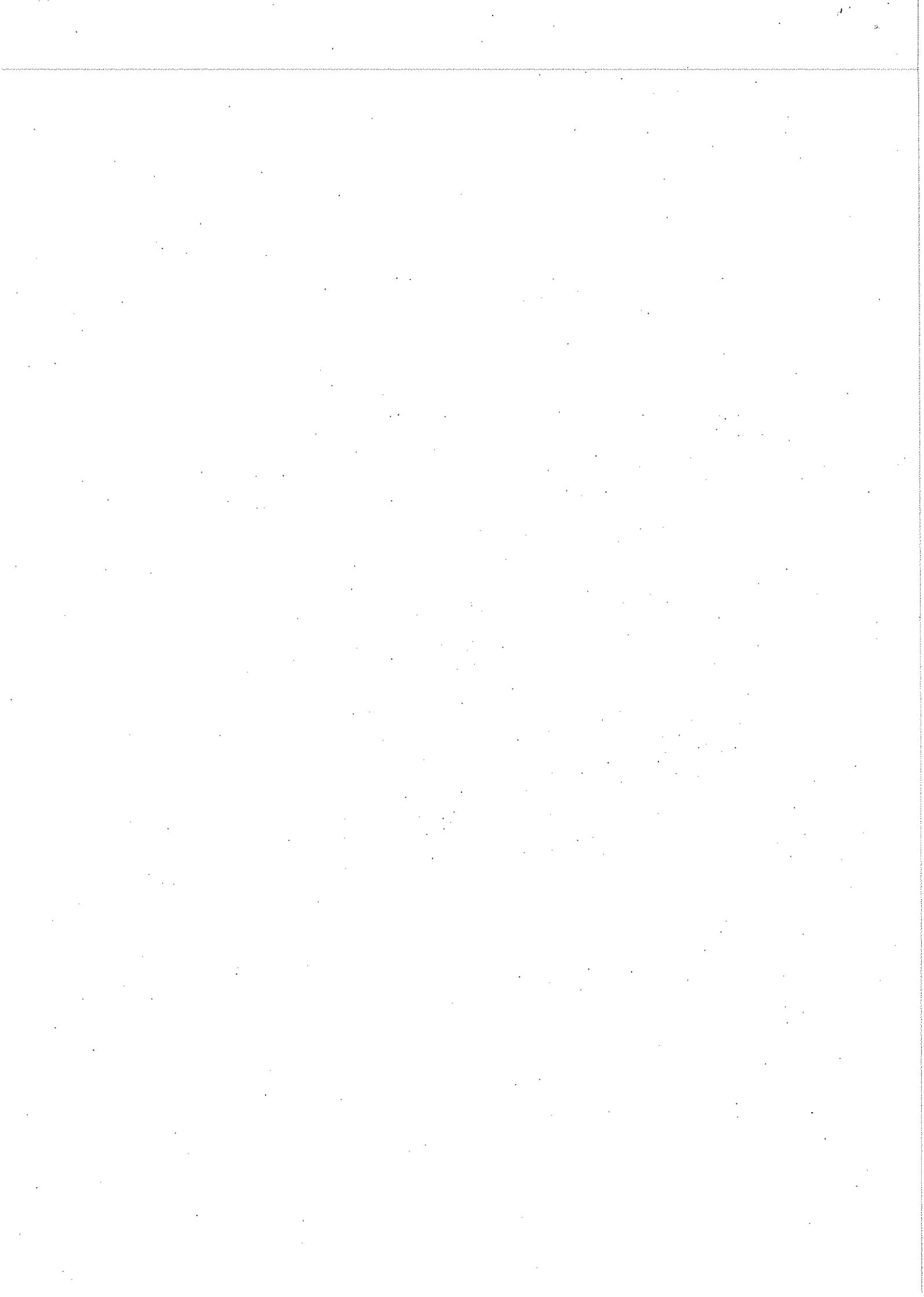
議案第4号 謝金支払について

議案第4号

議案第5号 事務局員の時給増額について

議案第5号

参考資料 平成29年度青森県立保健大学同窓会 会費納入者数内訳
平成29年度青森県立保健大学同窓会 保有連絡先内訳



青森県立保健大学同窓会 会則

(名 称)

第1条 本会は、青森県立保健大学同窓会（以下「本会」という）と称し、事務局を青森県立保健大学（以下「本学」）内に置く。

(目 的)

第2条 本会は、会員相互の親睦を図るとともに、本学の発展及び保健医療福祉の向上に寄与することを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会報、会員名簿の発行
- (2) 就職に関するネットワークの構築
- (3) 本学の発展に関する適切な事業
- (4) その他本会の目的を達成するのに必要な事項

(会 員)

第4条 本会は、次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 本学を卒業した者及び本学大学院を修了した者
- (2) 準会員 本学及び本学大学院に在学する者
- (3) 特別会員 本学に在籍する教職員
- (4) 賛助会員 本会の趣旨に賛意する団体又は個人とする。

(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2名
- (5) 幹事 若干名

- 2 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 欠員が生じた場合の後任の役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 役員は任期満了後でも、後任者が就任するまではその職務を行う。
- 5 役員は無報酬とする。ただし、役員が本学内で開催される理事会及び総会等に出席した場合は交通費を支給することとし、別途これを定める。

(役員を選出)

第6条 役員は正会員の中から総会で選出する

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を総括し、会議の議長となる。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 理事は、理事会を組織し、会務を運営する。
- (4) 監事は、会計及び会務を監査する。
- (5) 幹事は、各期を代表し、会員間の連絡調整をする。

(顧問)

第8条 本会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、総会の承認を得て会長が委嘱する。
- 3 顧問は、総会及び理事会に出席し本会の運営に関し意見を述べるができる。

(会議)

第9条 本会の会議は総会及び理事会とし、会議の議事は出席者の過半数をもって決する。可否同数の場合は、議長の決するところによる。

- 2 総会は、正会員により構成する。
- 3 総会は年1回開催し、次の事項を審議する。ただし、会長が必要と認めるときは、臨時に総会を開くことができる。
 - (1) 予算及び決算の承認に関する事項
 - (2) 役員を選出に関する事項
 - (3) 会則の改正に関する事項
 - (4) その他本会の目的達成のために必要な事項
- 4 理事会は、会長、副会長及び理事をもって構成し、会長が必要と認めるときは随時開催する。

(部会)

第10条 本会の円滑な運営のために、正会員の在学した学科単位による部会を置くことができる。

- 2 部会の組織、役員及び運営等については、各部会においてこれを定める。

(支部)

第11条 本会に支部を置くことができる。

- 2 支部の組織、役員及び運営等については、各支部においてこれを定める。

(経費)

第12条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもってこれに充てる。

(会費)

第13条 正会員の会費は10,000円とし、終身会費として入学時に一括して納めるものとする。

- 2 各部会及び各支部における会費は、各部会及び各支部においてこれを定める。
- 3 納付された会費は、いかなる理由があってもこれを返還しない。

(会計年度)

第14条 本会の会計年度は10月1日に始まり、翌年9月30日に終わる。

(その他)

第15条 本会則の施行に関する細則は、理事会においてこれを定める。

附 則

- 1 本会則は、平成15年3月19日から施行する。
- 2 同窓会設立総会(平成15年3月19日)において選出された役員任期は、会則第5条第2項の規定に係わらず、平成15年3月19日から平成16年9月30日までとする。
- 3 平成15年度の会計年度については、会則第14条の規定に係わらず、平成15年3月19日から平成15年9月30日までとする。

附 則

本会則は、平成21年10月10日から施行する。

附 則

本会則は、平成25年10月12日から施行する。

青森県立保健大学同窓会会則施行細則

青森県立保健大学同窓会会則に施行細則を設ける。同窓会の運営は会則によるもののほか、この施行細則による。

(同窓会執行部と部会の関係)

第1条 同窓会執行部は、各部会からの代表者2名から構成する。

2. 部会は、看護学科、栄養学科、理学療法学科、社会福祉学科卒業生をもって組織し、大学院修了者は特別部会とする。
3. 学科卒業生とは、同窓会会則第4条に定める正会員及び本細則第3条に定める準正会員とする。

(会員)

第3条 同窓会会則第4条に定める会員には、既卒者すべてを含むものとする。ただし、会費の未納及び会員未登録の者は、準正会員として取り扱う。

(役員)

第4条 同窓会会則第6条に定める役職の選出は、役員間の互選によるものとする。

2. 会を代表する役職は、任期ごとに部会持ち回りを基本とする。
3. 役員は、会長1名、副会長2名、事務総括(理事)1名、総務担当(理事)1名、会計担当(理事)1名、監事2名とする。
4. 幹事は各部会で担当する。

(役員の旅費)

第5条 役員は、会議等に係る旅費については、予算の範囲内でその実費額を支給する。

2. 各部会における役員は、会議等旅費予算については、部会内予算の範囲内でその実費額を支給する。

(予算・会計)

第6条 同窓会予算は、管理費と事業費に区分する。

2. 管理費は、事務局運営費・維持費および同窓会役員会・総会予算等に充当することができる。
3. 事業費は、各部会予算及び大学同窓会イベント等に充当することができる。
4. 管理費および大学同窓会イベントに係る事業費は大学同窓会が管理し、部会に係る事業費は各部会で管理する。
5. 部会予算は、同窓会管理費及び同窓会イベント事業費に係る予算を除いた予算から、

各部会事業計画に基づき会計年度ごとに配分する。

6. 管理費及び事業費は、年度ごとに決算報告し、残額が発生した場合は本部会計に繰り入れる。

7. 管理費および各部会事業費は、その状況にあわせ、役員会の決議により、会計間で融通しあうことができる。

8. 日常の会計の取り扱いは、部会ごとに責任を以て取り扱う。

9. 通帳及び印鑑は別々に保管することを原則とする。

10. 日常の金銭出し入れ等出納業務は、会計役員および部会会計担当がその責任を負い、随時書類等により確認を行う。

11. 小口現金は、事務局および部会とも 5000 円以下として認める。

12. 会計にかかる取り扱いは、別に定める。

(事務局の設置)

第7条 同窓会に事務局を置く。

2. 事務局は、大学から部屋を借り受け、これを使用する。

3. 事務局にかかる光熱水費は、大学の補助をうける。

(事務局員)

第8条 同窓会は事務局員を雇用することができる。

2. 事務局員の雇用は、同窓会役員の承認により行うことができる。

3. 事務局員の雇用形態ならびに賃金は、同窓会役員の承認により双方の契約をもって取り決める。

4. 事務局員の雇用に係る契約手続き等は大学の規定を準用する。

(事務局の補助業務に関すること)

第9条 事務局員は、執行部及び部会の指示を受け、以下の業務の補助を担う。

- 1) 会員の名簿の整理及び管理に関すること
- 2) 各部会の事務作業の補助に関すること
- 3) 理事会・総会に関すること
- 4) HP 更新等広報に関すること
- 5) 役員・大学当局・部会との連絡調整に関すること
- 6) 経理に関すること
- 7) その他同窓会運営に付随する業務

(大学と同窓会の関係)

第10条 同窓会と大学間には必要に応じて運営協議会を設け、同窓会と大学当局および各学科は相互に連携・協力し合うものとする。

2. 大学当局および顧問は、同窓会運営に関して意見を述べ、または運営に係る相談にのり、その活動に最大限協力する。
3. 会員は、部会運営に関して意見を述べ、または運営に係る相談にのり、その活動に協力するものとする。
4. 監査には、事業及び会計の透明性の担保の為、大学当局および顧問が関与できることとする。

(その他)

第 11 条 本細則に定めのない事項は、同窓会理事会または三役会の協議によって決めることができるものとする。

2. 同窓会細則の改廃は、同窓会理事会の承認または三役会によって必要に応じ随時改廃できるものとする。
3. 同窓会細則の改廃は、同窓会 HP 等を通じて会員に周知を図ることとする。
4. 理事会とは、会長、副会長、事務総括、総務担当、会計担当、監事が参加する会をいい、監事は意見を述べることができるが、議決権は持たない。
5. 三役会とは、会長、副会長、事務総括による会議を指す。

(附則)

本細則は、平成 26 年 9 月 26 日より施行する。

青森県立保健大学 同窓会 経理規程

(目的)

第1条 この規程は、青森県立保健大学同窓会の財務及び会計に関する基準を定め、財政状態および運営状況を明らかにするとともに、事業の円滑な運営を図ることを目的とする。

(管理費・事業費)

第2条 青森県立保健大学 同窓会の会計は、青森県立保健大学同窓会会則施行細則 第6条に定める通り、管理費と事業費から成る。

(収支予算)

第3条 事業計画に基づいた収支予算案は、事業開始年度の総会において会員の承認を得る。

(予算執行)

第4条 青森県立保健大学同窓会会則施行細則 第4条 に定められた同窓会会長、各部会の会長は、責任をもって予算執行を行う。

2 同窓会執行部、または各部会は、会計担当者名で口座を作成し、会計管理を行う。

例： (口座名) 青森県保健大学 (又は……学科)

代表 △△名義

3 書類発送時の発信者の宛名は、執行部又は各部会とする

例：青森県立保健大学同窓会 (または○○学科同窓会)

4 領収書の発行の宛名は、執行部又は部会名とする

例：青森県立保健大学 同窓会 、または ○○学科同窓会 宛

5 決算は、部会ごとに現金及び通帳、領収書等収支報告に必要な資料を添えて、当該年度会計実務者に提出し、総会前までに監事監査を受ける。

第5条 執行部及び部会には、総会で承認された事業について予算を配分する。

2 予測しがたい支出により、予算の不足が生じた場合は、使用理由と金額を報告し、役員会で承認を得て、本部及び部会予算間、またはそれぞれの会計区分間で融通し合うことができる。

第6条 日常の会計の取り扱いは、部会ごとで責任を持って取り扱う。

2 日常の金銭出し入れ等出納事業は、執行部の会計担当、部会会計担当が責任を持って行うが、同窓会が雇用した事務局員に依頼することができる。

3 通帳は、青森県立保健大学 教務学生課の鍵のかかる金庫に保管し、必要時に借用する。借用については、台帳を持って管理する。

- 4 印鑑の管理は、通帳と別に保管することとし、管理を部会準会員（教員等）に委託することができる。
- 5 小口現金は、5000 円以下を認めることとし、同窓会事務室の鍵のかかる場所に保管する。
- 6 予算の執行について、同窓会が雇用した事務局員に依頼する場合は、会計担当者が直接またはメール等で必要書類を提示し、具体的に指示することとする。事務局員は、依頼内容実施後に会計担当者へ報告を行うこととする。

第7条 予算執行にあたっては、以下の手順で執行する。

- 2 事業計画に基づき活動を行い、予算を執行する必要がある場合は、「〇〇」に事業名、金額、支払先を明記し、会計担当と会長が押印する。書類作成時に押印できない場合は、直接またはメール等で連絡を取り、予算執行について合意を得ることとする。
- 3 予算執行に関する書類は、会計担当が責任を持って保管し、会議等の場を利用し相互確認の上押印することとする。

第8条 予算執行にあたっては、以下のような細目で執行する。なお、支払手数料は各細目に含める。

1) 旅費交通費

同窓会事業に際し要した交通料金のことである。

(1) 交通費は所属機関または自宅から開催場所の最寄り駅またはバス停までの実費往復費用と宿泊費とする。

(2) 宿泊費は原則実費とし、上限を 10,000 円とする。

2) 人件費

同窓会事業活動上必要な賃金、謝金のことである。

(1) 同窓会運営に必要な事務局員を雇い、賃金を支払うことができる。

参考 事務局員の基本報酬額 時給 800 円

(2) 事業活動上必要な場合、アルバイトを雇い、賃金を支払うことができる。

(3) 賃金は、それが発生した月日及び時間数・実務内容に応じて賃金契約する。

(4) 賃金には、アルバイトの食事代を含めない。

(5) 賃金支払いのために、月単位で「実施報告書」を作成する。報告書には、年月日・時間数・実務内容・責任者の確認印欄を設ける。

(6) 事業活動に必要な研修会・研究会及びセミナーなどで講師を依頼した場合には謝金を支払うことができる。非会員を講師とする場合は、10,000 円/時間の謝金とする。但し、助成金制度を活用した場合はこの限りではない。

3) 会議費

同窓会事業に必要な会議開催のための交通費及び諸費用である。

(1) 会議費のうち、交通費は先に定めた第8条1)の規定に準じる。

(2) 食事代は原則として実費弁当代とし1食につき1,500~2,000円程度とする

4) 大学行事費

入学式、卒業式等、大学行事に要した供花、祝電、記念品に関する費用である。

5) 卒業生研修会助成研修費

同窓会事業活動のうち、卒業生研修会助成において実施した研修会に関する費用である。

6) 消耗品費

上記細目に含まれない事務用品など10万円を超えない消耗品の費用である。

7) 印刷費

上記細目に含まれないコピー、封筒・会報印刷、製本、現像などの費用である。

8) 通信運搬費

上記細目に含まれない同窓会事業活動に要した切手、ハガキ、宅急便などの送料など通信運搬に関する費用である。

9) 雑費

上記細目に含まれない費用である。

(決算)

第9条 毎年9月末に年度末決算を行う。

2 年度末決算は、原則として監事の監査を受ける。

3 年度末決算について、執行部会計担当、部会会計担当者は、決算書類、附属明細書、証拠書類を作成し、監事に会計監査を依頼する。この結果を役員会に報告する。

4 会計監査に用いた書類は、原則として5年間保存する。

5 決算及び監査結果については翌年度の総会において会員の承認を得る。

(内規の変更)

第10条 本内規は理事会の議決を経て、会長がこれを定める。

附則

1. この内規は平成26年 9月26日から施行する。

2. この内規は平成29年 9月15日から施行する。

平成29年度 青森県立保健大学 看護学科同窓会 事業報告書

自 平成28年10月1日
至 平成29年9月30日

行事・事業名	年月日	内 容
理事会・総会	平成28年10月8日	事業報告、予算
第1回役員会	平成28年10月13日	役員の役割決定(7名出席) その他随時メール会議を実施
第2回役員会	平成29年2月14日	研修会、同窓会の開催時期の検討
卒業生へ入会案内	平成29年2月20日	4年生への入会案内、記念品贈呈
卒業式	平成29年3月9日	スタンド花贈呈、卒業パーティー参加(入会案内)
入学式	平成29年4月4日	スタンド花贈呈
第3回役員会	平成29年8月9日	研修会のテーマ・内容の検討、首都圏・青森市内での同窓会の内容検討(8名出席) その他随時メール会議を実施
首都圏同窓会	平成29年9月16日	東京近郊に在住している3, 4期生が参加し、9名で交流会を実施
大学祭	平成29年9月	大学祭協賛金支援
第4回役員会	平成29年9月	今後の活動予定の検討(9名出席)

平成29年度 青森県立保健大学 看護学科同窓会 決算書

自 平成28年10月1日
至 平成29年9月30日
(単位:円)

(収入の部)

項目	予算額(A)	収入額(B)	比較(B-A)	内 容
1. 卒業費等	910,000	910,000	0	
2. 雑収入	0	6	6	預金利息
3. 卒業生研修会助成金	0	0	0	大学からの助成金(10万円以内)
合 計	910,000	910,006	6	

(支出の部)

(単位:円)

項目	予算額(C)	支出額(D)	比較(D-C)	内 容
1. 旅費交通費	70,000	226,560	156,560	交流会・首都圏同窓会等に係る、交通費、会場費
2. 人件費	0	0	0	
3. 会議費	10,000	3,961	△6,039	打ち合わせに係る、茶菓代
4. 大学行事費	230,000	183,108	△46,892	花代(入学式・卒業式)、大学祭協賛金、記念品、卒業パーティー会費
5. 卒業生研修会助成研修費	450,000	0	△450,000	
6. 消耗品費	50,000	1,110	△48,890	OPP袋等の事務用品
7. 印刷費	20,000	0	△20,000	
8. 通信運送費	80,000	0	△80,000	
9. 雑費	0	324	324	事務局返金振込手数料 @324
合 計	910,000	415,063	△494,937	

平成29年度 青森県立保健大学 看護学科同窓会 収支決算について監査をした結果、

総収入 910,006 円、総支出 415,063 円、繰越金 494,943 円

に相違ないことを承認します。

平成 29 年 9 月 22 日

監 事

柴田 俊



監 事

和田 孝子



平成29年度 青森県立保健大学 理学療法学科同窓会 事業報告書

自 平成28年10月1日

至 平成29年9月30日

行事・事業名	年月日	内 容
理事会・総会	平成28年10月8日	事業報告、予算
役員会議	平成28年10月9日	部会の議案検討、会報・研修の検討 その他随時メール会議を実施
卒業生へ入会案内	平成29年2月	4年生への入会案内
卒業式	平成29年3月9日	卒業生への花束贈呈
入学式	平成29年4月4日	新入生への花束贈呈
就職支援	平成29年5月12日	Uターン・Iターンの情報提供
名簿管理	平成29年6月	名簿の更新
会報作成	平成29年7月12日	会報の作成(vol.2)
卒業生研修会	平成29年9月23日	講演①：「パラリンピック競技における ハイパフォーマンスサポート」 講師①：笹代 純平（8期生） 講演②：「地域のメディカルサポートシステムについて」 講師②：佐々木 沙織（8期生） 参加：卒業生等30名

平成29年度 青森県立保健大学 理学療法学科同窓会 決算書

自 平成28年10月1日
至 平成29年9月30日
(単位:円)

(収入の部)

項 目	予算額(A)	収入額(B)	比較(B-A)	摘 要
1. 事業費予算	374,000	374,000	0	
2. 雑収入	0	2	2	預金利息
3. 卒業生研修会助成金	0	82,160	82,160	大学からの助成金 H28 講師謝金過払戻入
合 計	374,000	456,162	82,162	

(支出の部)

(単位:円)

項 目	予算額(C)	支出額(D)	比較(D-C)	摘 要
1. 旅費交通費	100,000	71,860	△ 28,140	研修会・研究会等に係る、旅費交通費
2. 人件費	0	0	0	研修会・研究会等に係る、講師謝金
3. 会議費	53,000	4,960	△ 48,040	役員会・総会に係る、旅費交通費・弁当代・お茶代
4. 大学行事費	20,000	20,000	0	花代(入学式・卒業式・退官者)、祝電(入学式・卒業式)、大学祭協賛金、記念品、卒業パーティー会費
5. 卒業生研修会助成研修費	100,000	148,860	48,860	大学からの助成金対象の「卒業生研修会」に係る経費
6. 消耗品費	50,000	1,728	△ 48,272	コピー用紙、ラベル、のり等の事務用品
7. 印刷費	0	30,000	30,000	広報誌、封筒印刷
8. 通信運搬費	51,000	27,224	△ 23,776	切手、ハガキ、宅配便
9. 雑費	0	324	324	事務局返金振込手数料 @324
合 計	374,000	304,956	△ 69,044	

平成29年度 青森県立保健大学 理学療法学科同窓会 収支決算について監査をした結果、

総収入 456,162 円、総支出 304,956 円、繰越金 151,206 円

に相違ないことを承認します。

平成 29 年 9 月 22 日

監 事

柴田 俊



監 事

和田 孝子



平成29年度 青森県立保健大学 社会福祉学科同窓会 事業報告書

自 平成28年10月1日

至 平成29年9月30日

行事・事業名	年月日	内 容
理事会・総会	平成28年10月8日	事業報告、予算
研修会・懇親会	平成28年11月26日	講演：「精神保健領域研修会」 講師：大山 博史先生、坂下 智恵先生、石田 賢哉先生 参加：卒業生15名（5期生～14期生）
ミニ同窓会（13期生）	平成29年1月21日	秋田県鹿角市（13期生 5名、大和田 猛 先生）
卒業生へ入会案内	平成29年2月	4年生への入会案内
卒業式	平成29年3月9日	スタンド花、記念品（シャチハタ ネームペン）贈呈
入学式	平成29年4月4日	スタンド花 贈呈
会報作成	平成29年4月13日	会報の作成（第5号）
同窓会の案内	平成29年4月28日	1期生同窓会の案内発送
卒業生研修会	平成29年5月20日	講演：「卒後15年目を迎えて、私の仕事を振り返る」 講師：1期生 5名 参加：卒業生6名、在校生13名、教員3名
ミニ同窓会（1期生）	平成29年5月20日	青森市内（1期生11名）

平成29年度 青森県立保健大学 社会福祉学科同窓会 決算書

自 平成28年10月1日
至 平成29年9月30日
(単位:円)

(収入の部)

項 目	予算額(A)	収入額(B)	比較(B-A)	摘 要
1. 事業費予算	350,000	350,000	0	
2. 雑収入	0	1	1	預金利息
3. 卒業生研修会助成金	0	0	0	大学からの助成金(10月入金予定)
合 計	350,000	350,001	1	

(支出の部)

(単位:円)

項 目	予算額(C)	支出額(D)	比較(D-C)	摘 要
1. 旅費交通費	200,000	56,052	△ 143,948	ミニ活動(地区会・同期会・ゼミOB・OG会)に係る、旅費交通費
2. 人件費	0	0	0	研修会・研究会等に係る、講師謝金
3. 会議費	0	0	0	役員会・総会に係る、旅費交通費・弁当代・お茶代
4. 大学行事費	103,200	88,400	△ 14,800	花代(入学式・卒業式)、記念品
5. 卒業生研修会助成研修費	0	96,089	96,089	大学からの助成金対象の「卒業生研修会」に係る経費
6. 消耗品費	6,000	0	△ 6,000	コピー用紙、ラベル、のり等の事務用品
7. 印刷費	0	0	0	広報誌、封筒印刷
8. 通信運搬費	28,000	42,380	14,380	切手、ハガキ
9. 雑費	12,800	324	△ 12,476	事務局返金振込手数料 @324
合 計	350,000	283,245	△ 66,755	

平成29年度 青森県立保健大学 社会福祉学科同窓会 収支決算について監査をした結果、

総収入 350,001 円、総支出 283,245 円、繰越金 66,756 円

に相違ないことを承認します。

平成 29 年 9 月 22 日

監 事

柴田 俊



監 事

和田 理



平成29年度 青森県立保健大学 栄養学科同窓会 事業報告書

自 平成28年10月1日
至 平成29年9月30日

行事・事業名	年月日	内 容
理事会・総会	平成28年10月8日	事業報告、予算
役員会	平成28年10月9日	事業・決算・監査報告、予算・事業計画・役員顔合わせ & 役割分担、卒業入学式・広報誌について(7名出席)
学科総会	平成28年10月9日	事業・決算・監査報告、予算・事業計画・新役員承認
卒業生研修会	平成28年10月9日	講演：「調整食品を活かした献立作成及び意見交換会」 講師：鹿内 希実(3期生) 参加：卒業生 35名
関東同窓会	平成28年11月26日	東京丸の内(卒業生7名、退官教員1名) ※Uターン・ターン情報の提供 他
会報作成	平成28年12月12日	会報の作成(vol.6) ※メール配信
卒業式	平成29年3月9日	スタンド花、記念品(印鑑)贈呈
入学式	平成29年4月4日	スタンド花 贈呈
会報作成	平成29年6月12日	会報の作成(vol.7) ※郵送

平成29年度 青森県立保健大学 栄養学科同窓会 決算書

自 平成28年10月1日
至 平成29年9月30日
(単位:円)

(収入の部)

項 目	予算額(A)	収入額(B)	比較(B-A)	摘 要
1. 事業費予算	390,000	390,000	0	
2. 雑収入	0	0	0	預金利息
3. 卒業生研修会助成金	0	23,657	23,657	大学からの助成金(10万円以内)
合 計	390,000	413,657	23,657	

(支出の部)

(単位:円)

項 目	予算額(C)	支出額(D)	比較(D-C)	摘 要
1. 旅費交通費	100,000	16,368	△ 83,632	研修会・研究会等に係る、旅費交通費
2. 人件費	0	0	0	研修会・研究会等に係る、講師謝金
3. 会議費	160,000	111,560	△ 48,440	役員会・総会に係る、旅費交通費・弁当代・お茶代
4. 大学行事費	65,000	68,948	3,948	花代(入学式・卒業式)、記念品
5. 卒業生研修会助成研修費	0	23,657	23,657	大学からの助成金対象の「卒業生研修会」に係る経費
6. 消耗品費	18,000	0	△ 18,000	コピー用紙、ラベル、のり等の事務用品
7. 印刷費	25,000	27,238	2,238	広報誌、封筒印刷
8. 通信運搬費	22,000	21,746	△ 254	切手、ハガキ、宅配便
9. 雑費	0	324	324	事務局返金振込手数料 @324
合 計	390,000	269,841	△ 120,159	

平成29年度 青森県立保健大学 栄養学科同窓会 収支決算について監査をした結果、

総収入 413,657 円、総支出 269,841 円、繰越金 143,816 円

に相違ないことを承認します。

平成 29 年 9 月 22 日

監 事

柴田 俊



監 事

和田 理



平成29年度 青森県立保健大学 同窓会事務局 決算書

(看護・理学・社福・栄養 4学科 及び 事務局統合)

自 平成28年10月1日
至 平成29年9月30日
(単位:円)

(収入の部)

項目	予算額(A)	収入額(B)	比較(B-A)	摘要
1. 会費収入	2,500,000	2,590,000	90,000	会費収入合計 259名 新入生 227名 編入生 12名 大学院生 15名 途中加入会員 5名
2. 前年度繰越金	6,704,895	6,704,895	0	
3. 雑収入	0	49	49	各学科・事務局 預金利息 看護学科 6円 理学療法学科 2円 社会福祉学科 1円 栄養学科 0円 事務局 40円
合計	9,204,895	9,294,944	90,049	

(支出の部)

(単位:円)

項目	予算額(C)	支出額(D)	比較(D-C)	摘要
1. 旅費交通費	0	0	0	研修会・交流会・県外同窓会に係る旅費
2. 人件費	600,000	468,848	△ 131,152	同窓会事務局員の労務費
3. 各学科事業費	2,024,000	1,167,288	△ 856,712	
(1) 看護学科事業費	910,000	415,063	△ 494,937	
(2) 理学療法学科事業費	374,000	222,796	△ 151,204	
(3) 社会福祉学科事業費	350,000	283,245	△ 66,755	
(4) 栄養学科事業費	390,000	246,184	△ 143,816	繋ぎ資金 120,000円
(5) 大学院事業費	0	0	0	
4. 会議費	0	8,000	8,000	監査旅費(2名分)
5. 消耗品費	50,000	3,941	△ 46,059	クリップペンシル、インク他
6. 印刷費	0	0	0	
7. 通信運搬費	30,000	67,752	37,752	切手、ハガキ
8. 雑費	196,000	3,132	△ 192,868	各学科予算 振込手数料 新入生会費 送金手数料
小計	2,900,000	1,718,961	△ 1,181,039	
9. 次年度繰越金	6,304,895	7,575,983	1,271,088	
合計	9,204,895	9,294,944	90,049	

平成29年度 同窓会事務局 収支決算について監査をした結果、

総収入 9,294,944 円、総支出 1,718,961 円、繰越金 7,575,983 円に相違ないことを承認します。

平成29年 9月22日

監事

柴田 俊

監事

和田 純

H28. 10. 8

平成29年度 青森県立保健大学同窓会役員名簿

役職名	学 科	氏 名	
会 長	看護学科(1期生)	萬谷 暁春	
副会長 (理事)	理学療法学科(4期生)	越後 あゆみ	
	社会福祉学科(8期生)	金沢 公太郎	
理 事	事務総括	理学療法学科(5期生)	岸 直也
	総務担当	社会福祉学科(大学院)	工藤 英明
	総務担当	看護学科(大学院)	村上 眞須美
	会計担当	看護学科(2期生)	木村 ゆかり
	会計担当	栄養学科(2期生)	山下 久美子
監 事	社会福祉学科(5期生)	和田 まき	
	栄養学科(4期生)	柴田 俊	
顧 問	学生部長	杉山 克己	
	教務学生課長	深堀 満	

事務局担当 小向 千草、落合 あゆみ

平成30年度 青森県立保健大学同窓会 役員名簿(案)

役職名	学 科	氏 名	
会 長	看護学科(1期生)	萬谷 暁春	
副会長 (理事)	理学療法学科(4期生)	越後 あゆみ	
	社会福祉学科(8期生)	金沢 公太郎	
理 事	事務総括	岸 直也	
	総務担当	社会福祉学科(大学院)	工藤 英明
	総務担当	看護学科(大学院)	村上 真須美
	会計担当	看護学科(2期生)	木村 ゆかり
	会計担当	栄養学科(2期生)	山下 久美子
監 事	社会福祉学科(5期生)	和田 まき	
	栄養学科(4期生)	柴田 俊	
顧 問	学生部長	杉山 克己	
	教務学生課長	鹿内 亮一	

事務局担当 小向 千草、落合 あゆみ

平成30年度 青森県立保健大学 看護学科同窓会 事業計画・予算(案)

1. 事業計画

自 平成29年10月1日
至 平成30年9月30日

行事・事業名	年月日	内容
理事会・総会	平成29年10月7日	事業報告、予算
研修会・同窓会	平成29年10月7日	研修会(大学内)・同窓会(青森市内)
第1回 役員会	平成29年10月	役員の役割決定、今後の活動予定について
卒業生へ同窓会説明会	平成30年2月	4年生への同窓会の活動紹介、記念品贈呈
第2回 役員会	平成30年2月	研修会のテーマ検討、同窓会の企画
卒業式	平成30年3月	スタンド花贈呈、卒業パーティー参加(入会案内)
入学式	平成30年4月	スタンド花贈呈
同窓会	平成30年5月	県外
第3回 役員会	平成30年6月	研修会・同窓会について
研修会・同窓会	平成30年8月	青森市内、卒業生スピーチ
第4回 役員会	平成30年9月	今後の活動予定、予算、新役員の検討
大学祭	平成30年9月	大学祭協賛金支援
大学祭 研修会	平成30年9月	卒業生による卒後活動状況について

2. 予算案

(収入の部)

(単位:円)

項目	(A) 29年度予算	(B) 30年度予算	比較(B-A)	摘要
1. 事業費	910,000	2,241,000	1,331,000	
2. 雑収入	0	0	0	預金利息
3. 卒業生研修会助成金	0	100,000	100,000	大学からの助成金(10万円以内)
合計	910,000	2,341,000	1,431,000	

(支出の部)

(単位:円)

項目	(C) 29年度予算	(D) 30年度予算	比較(D-C)	摘要
1. 旅費交通費	70,000	700,000	630,000	研修会・研究会等に係る、旅費交通費
2. 人件費	0	30,000	30,000	研修会・研究会等に係る、講師謝金
3. 会議費	10,000	10,000	0	役員会・総会に係る、旅費交通費・弁当代・お茶代
4. 大学行事費	230,000	200,000	△ 30,000	花代(入学式・卒業式・退官者)、祝電(入学式・卒業式)、大学祭協賛金、記念品、卒業パーティー会費
5. 卒業生研修会助成研修費	450,000	450,000	0	大学からの助成金対象の「卒業生研修会」に係る経費
6. 消耗品費	50,000	10,000	△ 40,000	コピー用紙、ラベル、のり等の事務用品
7. 印刷費	20,000	0	△ 20,000	広報誌、封筒印刷
8. 通信運搬費	80,000	10,000	△ 70,000	切手、ハガキ、宅配便
9. 予備費	0	931,000	931,000	
合計	910,000	2,341,000	1,431,000	

平成30年度 青森県立保健大学 理学療法学科同窓会 事業計画・予算(案)

1. 事業計画

自 平成29年10月1日
至 平成30年9月30日

行事・事業名	年月日	内容
理事会・総会	平成29年10月7日	事業報告、予算
役員会議	平成29年10月	今後の活動予定について(議案検討、会報、研修会等)
卒業生へ同窓会説明会	平成30年2月	4年生への同窓会の活動紹介
卒業式	平成30年3月	卒業生への花束贈呈
入学式	平成30年4月	新入生への花束贈呈
同窓会(県外)	平成30年5月	就職関連の情報提供
名簿管理	平成30年6月	名簿の更新
会報作成	平成30年7月	会報の作成(vol.3)
卒業生研修会	平成30年9月	講演

2. 予算案

(収入の部)

(単位:円)

項目	(A) 29年度予算	(B) 30年度予算	比較(B-A)	摘要
1. 事業費	374,000	673,000	299,000	
2. 雑収入	0	0	0	預金利息
3. 卒業生研修会助成金	0	100,000	100,000	大学からの助成金(10万円以内)
合計	374,000	773,000	399,000	

(支出の部)

(単位:円)

項目	(C) 29年度予算	(D) 30年度予算	比較(D-C)	摘要
1. 旅費交通費	100,000	150,000	50,000	研修会・研究会等に係る、旅費交通費
2. 人件費	0	30,000	30,000	研修会・研究会等に係る、講師謝金
3. 会議費	53,000	60,000	7,000	役員会・総会に係る、旅費交通費・弁当代・お茶代
4. 大学行事費	20,000	20,000	0	花代(入学式・卒業式・退官者)、祝電(入学式・卒業式)、大学祭協賛金、記念品、卒業パーティー会費
5. 卒業生研修会助成研修費	100,000	100,000	0	大学からの助成金対象の「卒業生研修会」に係る経費
6. 消耗品費	50,000	50,000	0	コピー用紙、ラベル、のり等の事務用品
7. 印刷費	0	30,000	30,000	広報誌、封筒印刷
8. 通信運搬費	51,000	60,000	9,000	切手、ハガキ、宅配便
9. 予備費	0	273,000	273,000	
合計	374,000	773,000	399,000	

平成30年度 青森県立保健大学 社会福祉学科同窓会 事業計画・予算(案)

1. 事業計画

自 平成29年10月1日
至 平成30年9月30日

行事・事業名	年 月 日	内 容
理事会・総会	平成29年10月7日	事業報告、予算
精神保健福祉士ミニ同窓会・研修	平成29年11月	青森市内
卒業生へ同窓会説明会	平成30年3月	4年生への同窓会の活動紹介
卒業式	平成30年3月	スタンド花、記念品(シャチハタ ネームペン)贈呈
入学式	平成30年4月	スタンド花 贈呈
会報作成	平成30年4月	会報の作成(第6号)
卒業生研修会(在校生交流会)	平成30年5月	講演
ミニ同窓会	平成30年7月	
ミニ同窓会	平成30年8月	

2. 予算案

(収入の部)

(単位:円)

項 目	(A) 29年度予算	(B) 30年度予算	比較(B-A)	摘 要
1. 事業費	350,000	1,121,000	771,000	
2. 雑収入	0	0	0	預金利息
3. 卒業生研修会助成金	0	100,000	100,000	大学からの助成金(10万円以内)
合 計	350,000	1,221,000	871,000	

(支出の部)

(単位:円)

項 目	(C) 29年度予算	(D) 30年度予算	比較(D-C)	摘 要
1. 旅費交通費	200,000	200,000	0	研修会・研究会等に係る、旅費交通費
2. 人件費	0	10,000	10,000	研修会・研究会等に係る、講師謝金
3. 会議費	0	0	0	役員会・総会に係る、旅費交通費・弁当代・お茶代
4. 大学行事費	103,200	105,000	1,800	花代(入学式・卒業式・退官者)、祝電(入学式・卒業式)、大学祭協賛金、記念品、卒業パーティー会費
5. 卒業生研修会助成研修費	0	100,000	100,000	大学からの助成金対象の「卒業生研修会」に係る経費
6. 消耗品費	6,000	5,000	△ 1,000	コピー用紙、ラベル、のり等の事務用品
7. 印刷費	0	30,000	30,000	広報誌、封筒印刷
8. 通信運搬費	28,000	30,000	2,000	切手、ハガキ、宅配便
9. 予備費	12,800	741,000	728,200	
合 計	350,000	1,221,000	871,000	

青森県立保健大学 社会福祉学科同窓会
2017-2018 事業計画(案)

1.事業方針

- ・学科幹事の横のつながりを活用したネットワーク構築と学科同窓会の組織化及び情報発信を主な方針として活動し、同窓会活動の定着と活性化を図る。

2.事業計画

①名簿の整理

- ・既加入者及び新規加入者、既卒者の名簿を整理(同窓会事務局)し、連絡体制を構築する。

②既卒者のネットワーク化

- ・卒業生同士の集まりとして、地区会や同期会、ゼミOB・OG会などミニ活動を促進する。

③広報の発行

- ・年1回程度(4月頃)学科同窓会広報(ミニ活動実績、学内および学科内の動き)を発行する。

④研修会の開催(別予算、5月頃)

- ・既卒者と在校生との縦横のつながりと交流を深めることを目的に、年1回全体研修会を行う。

⑤在校生への働きかけ

- ・卒業後にスムーズに同窓会へ参加できるよう、同窓会の周知啓発を図る。

- ・卒業時記念品を贈呈するとともに入会の働きかけを行う。

⑥県外卒業生の交流を図る

- ・県外卒業生の地区会を検討。交流促進、情報交換を行う。

平成30年度 青森県立保健大学 栄養学科同窓会 事業計画・予算(案)

1. 事業計画

自 平成29年10月1日
至 平成30年9月30日

行事・事業名	年 月 日	内 容
理事会・総会	平成29年10月7日	事業報告、予算
第1回 役員会	平成29年10月8日	今後の活動予定について(事業の引き継ぎ、広報誌等)
学科総会	平成29年10月8日	事業・決算・監査報告、予算・事業計画・新役員承認
卒業生研修会	平成29年10月8日	講演、グループワーク
会報作成	平成29年12月	会報の作成、配信(vol.8)
第2回 役員会	平成30年2月	今後の活動予定について(同窓会勧誘方法、研修会等)
卒業生へ同窓会説明会	平成30年2月	4年生への同窓会の活動紹介
卒業式	平成30年3月	スタンド花、記念品(印鑑)贈呈
入学式	平成30年4月	スタンド花 贈呈
会報作成	平成30年6月	会報の作成、配信(vol.9)
同窓会(県外)	年度内に1回以上	Uターン・ターン情報の提供

2. 予算案

(収入の部)

(単位:円)

項 目	(A) 29年度予算	(B) 30年度予算	比較(B-A)	摘 要
1. 事業費	390,000	673,000	283,000	
2. 雑収入	0	0	0	預金利息
3. 卒業生研修会助成金	0	100,000	100,000	大学からの助成金(10万円以内)
合 計	390,000	773,000	383,000	

(支出の部)

(単位:円)

項 目	(C) 29年度予算	(D) 30年度予算	比較(D-C)	摘 要
1. 旅費交通費	100,000	150,000	50,000	研修会・研究会等に係る、旅費交通費(県外同窓会含む)
2. 人件費	0	10,000	10,000	研修会・研究会等に係る、講師謝金
3. 会議費	160,000	200,000	40,000	役員会・総会に係る、旅費交通費・弁当代・お茶代
4. 大学行事費	65,000	100,000	35,000	花代(入学式・卒業式・退官者)、卒業記念品
5. 卒業生研修会助成研修費	0	100,000	100,000	大学からの助成金対象の「卒業生研修会」に係る経費
6. 消耗品費	18,000	5,000	△ 13,000	コピー用紙、ラベル、のり等の事務用品
7. 印刷費	25,000	0	△ 25,000	広報誌、封筒印刷
8. 通信運搬費	22,000	0	△ 22,000	切手、ハガキ、宅配便
9. 予備費	0	208,000	208,000	
合 計	390,000	773,000	383,000	

平成30年度 青森県立保健大学 同窓会事務局 事業計画・予算(案)

(看護・理学・社福・栄養 4学科 及び 事務局統合)

1. 事業計画(事務局)

自 平成29年10月1日
至 平成30年9月30日

行事・事業名	年月日	内容
理事会・総会	平成29年10月7日	理事会・総会開催
卒業式	平成30年3月	スタンド花、記念品贈呈 支払代行(各学科)
入学式	平成30年4月	スタンド花 贈呈 支払代行(各学科)
総会準備	平成30年8月	総会案内はがき発送
総会準備	平成30年9月	決算書、報告書、計画書・予算案の作成、会計監査準備
適宜	適宜	同窓会費 入金確認・登録名簿更新
		収支手続き(振込み・記帳等)
		発送作業代行(各学科)

※上記計画実施は大学事務局、同窓会事務局が連携して実施していく

2. 予算案(統合)

(収入の部)

(単位:円)

項目	(A) 29年度予算	(B) 30年度予算	比較(B-A)	摘要
1. 会費収入	2,500,000	2,500,000	0	新入生 210名×@10,000 編入生 15名×@10,000 大学院生 15名×@10,000 途中入会 10名×@10,000
2. 前年度繰越金	6,704,895	7,575,983	871,088	
3. 雑収入	0	0	0	預金利息等
合計	9,204,895	10,075,983	871,088	

(支出の部)

(単位:円)

項目	(C) 29年度予算	(D) 30年度予算	比較(D-C)	摘要
1. 事務局事業費	680,000	1,117,983	437,983	旅費交通費 0円、人件費 600,000円、 会議費 10,000円、消耗品費 300,000円、 印刷費 0円、通信運搬費 207,983円
2. 各学科事業費	2,024,000	4,708,000	2,684,000	
(1) 看護学科事業費	910,000	2,241,000	1,331,000	
(2) 理学療法学科事業費	374,000	673,000	299,000	
(3) 社会福祉学科事業費	350,000	1,121,000	771,000	
(4) 栄養学科事業費	390,000	673,000	283,000	
(5) 大学院事業費	0	0	0	
3. 大学記念式典積立金	0	4,000,000	4,000,000	20周年記念式典寄付金 (H31~40万円を積み立て)
4. 予備費	196,000	250,000	54,000	慶弔費等
小計	2,704,000	10,075,983	7,371,983	
5. 次年度繰越金	6,500,895	0	△ 6,500,895	
合計	9,204,895	10,075,983	871,088	

青森県立保健大学同窓会経理規程の改正について
謝金・旅費一支払対象について

1 概要

理事から同窓会活動に協力してもらった方々に対する謝金や旅費の支払いができないかとの意見あり。

- ・退官教員の先生にも旅費ぐらいは出したい
- ・他学科と共通認識されているか確認したい
- ・会員の謝金も有りにした方が良くと思う。

理由 同窓生にかなりボリュームのある内容の講義をしてもらっている。講義資料作成だけかかなりの労力になる。

1 時間以上の講演の場合などの時間制約があってもよいが、謝金をお支払いした方がよい。

2 青森県立保健大学 同窓会 経理規程 第8条一部抜粋

第8条 予算執行にあたっては、以下のような細目で執行する。なお、支払手数料は各細目に含める。

1) 旅費交通費

同窓会事業に際し要した交通料金のことである。

(1) 交通費は所属機関または自宅から開催場所の最寄り駅またはバス停までの実費往復費用と宿泊費とする。

(2) 宿泊費は原則実費とし、上限を10,000円とする。

2) 人件費

同窓会事業活動上必要な賃金、謝金のことである。

(6) 事業活動に必要な研修会・研究会及びセミナーなどで講師を依頼した場合に謝金を支払うことができる。非会員を講師とする場合は、10,000円/時間の謝金とする。但し、助成金制度を活用した場合はこの限りではない。

3 青森県立保健大学 同窓会 会則 第4条

第4条 本会は、次の会員をもって組織する。

(1) 正会員 本学を卒業した者及び本学大学院を修了した者

- (2) 準会員 本学及び本学大学院に在学する者
- (3) 特別会員 本学に在籍する教職員
- (4) 賛助会員 本会の趣旨に賛意する団体又は個人

4 現状について

- 旅費交通費及び謝金は、経理規程第8条に規定されている。
- 旅費交通費は、支払い対象者の範囲は規定されていない。
- 謝金は「事業活動に必要な研修会・研究会及びセミナーなどで講師を依頼した場合」に支払うことができるが、支払いの対象範囲は規定されていない。非会員の講師の場合には金額が設定されている。
- これまでに講師で依頼した同窓生や退官教員等には謝金は支払われていない。

5 対応案について

- 旅費交通費及び謝金等の扱いについて、以下のとおりとしてどうか。(経理規程を改正する場合には文言の整理が必要)
- 旅費交通費は、同窓会に必要な活動を遂行するために移動が必要な場合には、移動によって生じる旅費交通費について同窓会経理規程等に定める範囲内において支給することができる。
 - 謝金は、同窓会の活動に不継続的かつ一時的で、労働者としての性質を有していない活動の成果に対して支払うことができる。同窓会との労働関係にある者へ支払われる報酬は給与とし、謝金は支払うことができないものとする。
 - 「事業活動に必要な研修会・研究会及びセミナーなど」については、広く同窓会の発展に寄与できるものを含むものとする。
- 留意事項
- ①同窓会の活動のために講師等を依頼する場合には、依頼する講師等の業務に支障のない範囲とする。
 - ②謝金の単価については、今後、経理規程に謝金単価を定めるものとする。また、社会通念上妥当な金額の範囲内とし、予算及び依頼内容を勘案して決定するものとする。
 - ③講師の謝金について、業務遂行に当たり、事前準備等が必要な場合にあつては、それらを勘案し謝金に含めて支給することができる。
 - ④その他 ここに定める方法により難しい場合には、その都度同窓会事務局と協議するものとする。

青森県立保健大学同窓会経理規程の改正について
人件費—事務局員の基本報酬額の増額について

- 1 概要
同窓会事務局員の基本報酬額を増額することを提案する。
理由 同窓会事務局員の業務量の増加及び労働条件改善のため
背景 青森県及び全国の最低賃金は上昇しているが、同窓会事務局員の時給は平成26年度以降据え置かれている。
対応案 基本報酬額を時給800円から時給850円に増額する。

- 2 現行の事務局員の基本報酬額 時給800円
時給設定の考え方(当時)
県立保健大学教務学生課非常勤職員の時給換算額と一般的なアルバイトの時給の平均額としている。
当時の県立保健大学教務学生課非常勤職員の時給換算額960円
当時のアルバイトの時給650円
960円÷650円程度÷2=805円→800円

3 事務局員の時給と青森県の最低賃金との比較

年度	事務局員の時給(A)	青森県の最低賃金(B)	事務局員時給と県最低賃金との差額(A)-(B)	事務局員時給と県最低賃金との割合	(参考)全国加重平均額
平成26年度	800	679	121	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> H26-28平均 1.15倍 </div> 1.18 1.15 1.12	780
平成27年度	800	695	105		798
平成28年度	800	716	84		823
平成29年度	800	738	62	1.08	848
平成29年度	850	738	112	1.15	848
平成29年度	900	738	162	1.22	848

- 平成29年度に同窓会事務局員の時給を800円のままに据え置くと青森県の最低賃金との差は1.08倍に縮小する。
- 平成26年度当時に同窓会事務局員の時給と県の最低賃金には1.18倍の差があった。
- 平成26～28年度と同窓会事務局員と青森県最低賃金との差の平均は1.15倍であり、平成29年度の事務局員の時給を850円とすることで、1.15倍の差となる。
- 平成29年度の最低賃金の全国加重平均額は848円であり、事務局員の時給850円は全国と比較しても遜色ない金額となる。

- 4 参考(平成26年度当時の時給設定の考え方をを用いた算定)
平成29年度現在 県立保健大学教務学生課非常勤職員の時給換算額972円
平成29年度青森県最低賃金時給額738円
972円+738円/2=855円→850円

5 基本報酬額の引上げによる試算

試算	単価	勤務時間	報酬額
平成29年予算(A)	800 円 ×	600 時間	= 480,000 円
平成29年実績(B)	800 円 ×	578.5 時間	= 462,800 円
平成30年想定(C)	850 円 ×	600 時間	= 510,000 円
差額(C)-(A)	基本報酬引き上げにより年間3万円増加		= 30,000 円

平成29年9月30日現在

平成29年度 青森県立保健大学同窓会 会費納入者数内訳

学科	【卒業】																			合計		
	1期生	2期生	3期生	4期生	5期生	6期生	7期生	8期生	9期生	10期生	11期生	12期生	13期生	14期生	15期生	16期生	17期生	18期生	19期生		10期生	19期生
看護学科	98	104	104	106	103	109	115	102	109	111	106	114	117	117	109							1,624
任意納入	89	44	23	23	9	12	103	20	11	29	2	8	2	1	0							376
入学時納入																						461
卒業生数	20	18	23	21	19	21	18	24	21	29	31	29	33	34	34							375
任意納入	19	14	9	5	5	4	13	10	2	2	0	3	0	0	0							86
入学時納入																						132
卒業生数	36	38	38	44	44	41	43	40	38	54	53	51	53	40	56							669
任意納入	37	16	2	8	0	0	35	5	22	2	0	5	4	1	0							137
入学時納入																						222
卒業生数										33	33	34	32	31	34							197
任意納入										4	3	15	2	0	1							25
入学時納入																						138
卒業生数 合計	154	160	165	171	166	171	176	166	168	227	223	228	235	222	233	0	0	0	0	0	0	2,865
納入者数 合計	145	74	34	36	14	16	151	35	35	37	5	31	8	2	1	238	237	239	239	239	239	1,577

■ 会費納入者【大学院】

大学院	【卒業】													合計
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26.4入	H27.4入	H28.4入	H29.4入	
会費納入年														
納入者数	11	3							4	13	11	12	15	69

■ H29 会費納入者【任意】

学科名	卒業年	学籍番号	納入者氏名
理学療法学科	6期生	0412003	熊谷 歩
理学療法学科	7期生	0512004	小野寺 一也
理学療法学科	10期生	0812004	石沢 栄太
栄養学科	1期生	0814001	石橋 美香
栄養学科	6期生	1314008	香川 愛

【会費の納入について】

- ・15期生までは任意加入のみ
- ・16期生(正確にはH26.4月入学者)からは入学時納入
- ・「期生」=卒業時に就くものなので、移行期の2~4年は卒業時任意加入者(留年・休学等)が重複する可能性がある。
- ・任意加入=〇期生(卒業生)
- ・入学時加入=HO.4月入学者

同窓会 保有連絡先 内訳【1~15期生】

2017.9月末 現在

1. 住所登録数

【会員】	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	合計
会員(住所判明)	249	61	96	24	430
会員(宛先不明)	127	25	41	1	194
会員 合計	376	86	137	25	624
送付可能率	66%	71%	70%	96%	69%

【非会員】	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	合計
住所判明	561	76	180	168	985
宛先不明	26	11	44	27	108
非会員 合計	587	87	224	195	1,093
送付可能率	96%	87%	80%	86%	90%

2. メールアドレス登録数

	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	合計
下記以外のメールアドレス	161	59	70	130	420
学籍番号(ym)	1	1	0	0	2
学籍番号(ms)	2	4	11	4	21
メールアドレス合計	164	64	81	134	443

